

伊勢原市障害福祉センター指定管理者候補者の選定結果について

伊勢原市障害福祉センターの指定管理者候補者について、伊勢原市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例に基づき、伊勢原市障害福祉センター指定管理者候補者選定委員会（以下「選定委員会」という）において審査した結果、次のとおり候補者を選定しました。
なお、候補者は、市議会の議決を経て、指定管理者として正式に指定します。

1 対象施設

- (1) 伊勢原市障害福祉センター地域作業所ドリーム 伊勢原市桜台 5 丁目 12 番 27 号
(2) 伊勢原市障害福祉センターすこやか園 伊勢原市桜台 4 丁目 5 番 20 号

2 指定期間

平成 32 年 4 月 1 日から平成 37 年 3 月 31 日までの 5 年間

3 選定の方法

選定委員会委員 8 名（外部委員 3 名、市職員 5 名。）により申込書類及び申込団体によるプレゼンテーションをもとに質疑等審査を行い、選定しました。

なお、伊勢原市障害福祉センター地域作業所ドリームについては、伊勢原市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例（以下「条例」という）第 5 条第 1 項第 7 号の規定により、公募によらない選定（随意選定）としました。

4 地域作業所ドリームの選定

(1) 選定基準

プレゼンテーション、指定管理者指定申込書等の提出書類及び利用者へのアンケート結果をもとに総合的に評価しました。

項目ごとに、優れている = 3 点、普通 = 2 点、不十分 = 1 点（重視する評価項目は 1.5 倍）で評価し、24 項目で委員 8 人の合計点数 684.0 点満点中、60%以上獲得で合格としました。

選定基準	評価項目／評価の視点	配点
管理運営に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・当該施設の設置目的、趣旨、管理運営の内容を理解しているか。・当該施設の管理運営に対する意欲・熱意はあるか。・当該施設の機能を最大限発揮できるか。・法人等の財政状況の健全性、安全性が確保されているか。・経営方針が施設の運営目的等に適合されているか。・維持管理についての基本的な考え方は適切か。・効率的な運営が工夫されているか。	252.0
利用者への対応に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・市民サービス向上のための方策はあるか。・利用者の意見、要望を聴取、把握する方法を備えているか。	

	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブル・苦情処理に適切に対応できるか。 ・同様な施設の管理運営に関する十分な実績はあるか。 ・適切な職員数を配置できる体制を備えているか。 ・業務に関して専門的知識を有する職員が在籍しているか。 ・職員の研修体制の内容は適切か。 ・職員体制は十分か。 ・相当な知識、経験を有する者を従事させ、障害者福祉や障害者に関する専門的技術を確保できるか。 ・事業の継続性、職員の雇用に関する配慮があるか。 ・緊急時の連絡体制、役割分担等の取り決めは適切か。 ・個人情報保護や情報公開に関する制度を理解し、体制を整備しているか。 ・自主事業・行事に関する考え方が積極的であり、具体的な提案がされているか。 ・率先して就労継続支援B型利用者に就労の機会・支援をしていく体制はあるか。 	360.0
経費縮減の取組について	<ul style="list-style-type: none"> ・市が示した管理料の参考額の範囲内であるか。 ・具体的な経費節減の計画があるか。 	48.0
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・その他として、事業所を評価できる記載があるか。 	24.0
合計		684.0

(2) 選定結果

- ・指定管理者候補者 社会福祉法人伊勢原市手をつなぐ育成会
- ・採点結果 550.0点（点数は、委員8人の合計点数）

全ての項目において基準を上回る評価を受け、特に「管理運営に対する意欲・熱意」「施設機能の発揮」「財政状況の健全性、安定性」「同様な施設の管理運営に関する十分な実績」「専門的知識を有する職員の在籍」「自主事業・行事の考え方が積極的、具体的提案」「就労継続支援B型利用者への就労の機会・支援体制」の項目で満点（項目値）の85%以上の評価を受けました。また、利用者へのアンケート結果も良好で、当該施設を運営していくに十分な資質を持った団体と認められ、引き続き指定管理者の候補者として選定されました。

(3) 選定委員会開催日

平成30年10月11日（木）

(4) 選定委員会委員（順不同）

- ・委員長 穴戸 晴一（伊勢原市副市長）
- ・副委員長 武山 哲（伊勢原市副市長）
- ・委員 古宮 雄二（伊勢原市行政経営担当部長）
- ・委員 吉川 幸輝（伊勢原市企画部長）

- ・委員 小林 幹夫（伊勢原市保健福祉部長）
- ・委員 赤澤 秀之（東京地方税理士会平塚支部税理士）
- ・委員 岩崎 美一（平塚児童相談所子ども支援課長）
- ・委員 広瀬 房治（伊勢原南地区自治会代表）

5 すこやか園の選定

(1) 選定基準

プレゼンテーション、指定管理者指定申込書等の提出資料及び利用者へのアンケート結果をもとに総合的に評価しました。

項目ごとに、優れている＝3点、普通＝2点、不十分＝1点（重視する評価項目は1.5倍）で評価し、24項目で委員8人の合計点数720.0点満点中、60%以上獲得で合格としました。

選定基準	評価項目／評価の視点	配点
管理運営に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設の設置目的、趣旨、管理運営の内容を理解しているか。 ・当該施設の管理運営に対する意欲・熱意はあるか。 ・当該施設の機能を最大限発揮できるか。 ・法人等の財政状況の健全性、安全性が確保されているか。 ・経営方針が施設の運営目的等に適合されているか。 ・維持管理についての基本的な考え方は適切か。 ・効率的な運営が工夫されているか。 	192.0
利用者への対応に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・市民サービス向上のための方策はあるか。 ・利用者の意見、要望を聴取、把握する方法を備えているか。 ・トラブル・苦情処理に適切に対応できるか。 ・同様な施設の管理運営に関する十分な実績はあるか。 ・適切な職員数を配置できる体制を備えているか。 ・業務に関して専門的知識を有する職員が在籍しているか。 ・職員の研修体制の内容は適切か。 ・職員体制は十分か。 ・相当な知識、経験を有する者を従事させ、障害者福祉や障害者に関する専門的技術を確保できるか。 ・事業の継続性、職員の雇用に関する配慮があるか。 ・緊急時の連絡体制、役割分担等の取り決めは適切か。 ・個人情報保護や情報公開に関する制度を理解し、体制を整備しているか。 ・自主事業・行事に関する考え方が積極的であり、具体的な提案がされているか。 ・率先して重度障害者に福祉サービスを提供していく体制はあるか。 	444.0
経費縮減の取組について	<ul style="list-style-type: none"> ・市が示した管理料の参考額の範囲内であるか。 ・具体的な経費節減の計画があるか。 	60.0

その他	・その他として、事業所を評価できる記載があるか。	24.0
合計		720.0

(2) 選定結果

- ・指定管理者候補者 社会福祉法人至泉会
- ・採点結果 574.0点（点数は、委員8人の合計点数）

全ての項目において良好な評価を受け、特に「管理運営に対する意欲・熱意」「利用者の意見、要望を聴取把握する方法」「トラブル・苦情処理の対応」「同様な施設の管理運営に関する十分な実績」「緊急時の連絡体制の取決」「個人情報保護・情報公開の理解、体制」「自主事業・行事への考え方が積極的、具体的提案」「重度障害者への福祉サービス提供体制」の項目で満点（項目値）の85%以上の評価を受けました。

また、利用者へのアンケート結果も良好で、当該施設を運営していくに十分な資質をもった団体と認められ、引き続き指定管理者の候補者として選定されました。

(3) 選定の経過

- ・募集要項の配布 平成30年6月15日（金）～平成30年7月13日（金）
- ・指定管理施設見学会 平成30年7月14日（土）*申し込みなしのため中止。
- ・受付期間 平成30年8月1日（水）～平成30年8月24日（金）
- ・応募団体 社会福祉法人至泉会
- ・選定委員会 平成30年10月11日（木）

(4) 選定委員会委員（順不同）

- ・委員長 穴戸 晴一（伊勢原市副市長）
- ・副委員長 武山 哲（伊勢原市副市長）
- ・委員 古宮 雄二（伊勢原市行政経営担当部長）
- ・委員 吉川 幸輝（伊勢原市企画部長）
- ・委員 小林 幹夫（伊勢原市保健福祉部長）
- ・委員 赤澤 秀之（東京地方税理士会平塚支部税理士）
- ・委員 岩崎 美一（平塚児童相談所子ども支援課長）
- ・委員 広瀬 房治（伊勢原南地区自治会代表）